



日本共産党区議会議員
 こんにちは
 伊藤和彦です

自宅・足立区花畑6-7-23
 足立区役所・電話3880-5111(内線4650~4654)
 日本共産党議員団・直通・3880-5770~1
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

原油高騰問題で 区長に生の声を届け要請

—原油高騰から区民の生活と営業を守る足立連絡会—

足立区で原油高騰の影響を受けている区民や団体などをつくる「原油高から区民の生活と影響を守る足立連絡会」は、8日、近藤やよい区長に要請、生の声を届けました。

「足立連絡会」の市井眞一代表(足立年金者組合支部長)が、約2週間あまりの短期間で集めた1897名分の緊急要望署名を区長に手渡し、区民や業者の暮らしと営業を守るために、低所得者向けに灯油購入費の補助をすることや、原油・原材料の高騰の影響を受けている中小企業者や商店向けに緊急の融資制度を実施することなど、足立区としてならんかの対策を講じることを求めるよう要望しました。

参加した年金生活者の方や中小事業者などからは、次々と切実な実態が出されました。また、近藤区長には、署名とともに「一言メッセージ」として寄せられた80人分の区民の切実な要望を手渡しました。

こうした区民の声を受けて、懇談の中で近藤区長は、「要望は聞きました。関係部署に伝えます」と答えました。

「足立連絡会」ではひきつづき、区民の声を聞きながら、署名を集めて緊急対策の実施を求めていくとしています。

【当日区長に訴えた切実な区民の声】
 ●福祉灯油は九州など暖かい地方でも補助を実施している。東京はまだまだ寒い日がある。福祉灯油など区がやる気になればできるはず。緊急の対策をお願いします(年金者組合)

11名の区民、区議団4名、都議で要請。区長応接室にて。(写真左)代表者が署名を手渡す。署名は短期間で1897筆。(写真上)区長に各自が生活への影響や実態を訴える。



●石油が高くなり、暖房も使わずに部屋の中でえりまきやコートを着て生活している。TVも節約のためにラ

ジオに変えた。

●灯油をガマンしていたが、寒くてとうとう買うことにした。売りにくるのは高いので、体が不自由だがガソリンスタンドに買い物カートを持って買いに行きた。団地の階段で持ってあげる事ができなくて、近所の方が見かねて手伝ってくれた。生きていくのが大変になった。(以上、生活と健康を守る会)

●原材料費高騰の影響で、クリーニング店がこれ以上の経営は無理と閉店した。ゴム加工などの業種のみならず、飲食店も影響が出て、客が来なくなっている。融資の弾力的な運用や政府のセーフティネット保証を活用した特別融資など検討して欲しい。(民主商工会役員)

●燃料(LPGガス)代は、安い時は1立方50円台だったが、今では104円になった。車を購入するための融資を受けている仲間が多いが、利子補給や返済期限の延長をして欲しい。(個人タクシードライバー)

●暖房費節約で、図書館や住区センターで過ごす人がふえています。年金が少なくなり、介護保険料に加えて今度は後期高齢者医療保険料と、不安がいっぱいです。せめて温かい部屋で過ごせるよう、業者には適切な融資などで応援できるように、区議団も全力でがんばります。

映画「日本の青空」足立上映会
 ～日本国憲法誕生の真相。60年を経ていま明らかに！～

3月8日(土) ギャラクシティ大ホール
 ①午前11時～②午後3時～③午後7時～
 3月14日(金) 竹ノ塚センター
 ④午前11時～⑤午後3時～⑥午後7時～
 前売り 一般1200円、学生1000円
 お問い合わせは 日本共産党区議団 他

シルバーピア入居者募集
 (都営地元割当て・区営)

●単身者向け 12戸
 ●2月21日(木)～28日(木)
 申込み用紙は区役所・区民事務所
 ※65才以上の一人暮らし方が申し込みます。戸数は多くありませんが、出さなければあたりません。
 ご相談はお気軽に区議団へ

私たちの願いを実現する予算
 に変えましょう！—足立の
 2008年度予算案区民学習会—

●2月22日(金)午後7時～
 ●西新井ギャラクシティ 3F研修室
 ●講師 めかが和子区議
 (日本共産党区議団幹事長)
 <主催> 足立革新区政をつくる会

「なぜ年金からひくのか!」「年金を楽しみにしていたのに…」

「後期高齢者医療保険料(年金天引き)のお知らせ」
七十五才以上の高齢者に送られました。
区役所に苦情・問い合わせの電話が殺到



「後期高齢者医療保険料(年金天引き)のお知らせ」が、区内の高齢者に送られました。これは、自民・公明の与党が昨年強行した「医療改革関連法案」の医療改悪によるものです。区役所には今も高齢者から苦情が殺到しています。

今回通知を受けた高齢者は、75才以上の年金受給者は世帯主だけ払っていたのに、扶養されている妻からも全員から引くのは納得いかない! など最高で一日500件を超える高齢者から苦情が殺到し、区は、電話対応にてんやわんやでした。

65才〜74才の障害者にも通知が…
「どっちを選べばいいの?」にこたえます。

65才以上の障害者は、75才になるまで、後期高齢者医療制度に「加入する」「加入しない」を選択できます。「どちらをえらばいいの?」など問合せが私たちに

【加入する】をえらぶと
保険料=全員が年金天引き。
医療費=原則一割負担

【加入しない】の場合は
保険料=世帯主(65才以下)に扶養されている場合は、今までどおり、負担は0。
医療費=70歳までは3割負担
70歳以上は原則2割(来年3月までは1割)
※ただし、加入保険によって違いがあり、土建国保は土建国保の内容が適用される。

※どちらも高額所得者は3割負担
扶養者(保険料徴収されない)などです。その場合は、手続きが必要ですが、詳しくは区議団へお問合せを

「JTFフーズ輸入の中国産の冷凍食品による被害 足立の学校や保育園は大丈夫?」

JTFフーズ株式会社(東京都品川区)が輸入した「冷凍餃子」を食べた複数のグループで、吐き気、おう吐、下痢などの健康被害が発生しています。現在ジェイティフーズ株式会社やそれ以外の会社でも疑いのある商品を回収しています。
足立区の保健所にも相談窓口ができました。



【学校給食は?】

足立区立小中学校における学校給食は、食品本来のおいしさを味わってもらうため、毎日食材からの手作りによる調理しています。

従いまして、問題となっている冷凍餃子等の冷凍加工食品は、以前より使用していません。
今後も安全な給食の提供に努力してまいりますので、ご安心ください。(教育委員会コメント)

【当該食品が手元にあった場合】

現在回収中の「冷凍餃子」「冷凍食品」が手元にある方は、絶対に食べないように注意してください。料金受取り払いで、食品の裏側の会社の住所に送ると、あとから代金も返送されます。

【保育園給食は大丈夫?】

足立区の公立保育園の給食では、新鮮で安全な食材からの手作りを基本としておりますので、ご安心ください。

今後も、保育園給食における食材には、安全確保に万全の対応をさせていただきますのでよろしくお願いたします。(足立区保育課コメント)

「やっぱい運動の成果」
足立区では、学校給食の民営化の時に、24万人の署名が出され「安全な給食を」の声が高まりました。これを受けて「食材は地元調達・自校調理法式センター給食にしない・手づくり給食」などの足立区のルールがつけられました。だから、こういう事態になっても問題が生じないですみました。

「低い食糧自給率」「輸入食品の10%しか検査しない脆弱な体制」「規制緩和で安全軽視」…本質はここにあり。日本共産党はこれらの改善と、緊急対策(原因究明と再発防止策、医療の対応等)を国に申し入れました。政治の責任も大きいですね